

令和2年度事業計画

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

我が国の経済は、新型コロナウイルスの感染症の影響により、急速に悪化しており極めて厳しい状況である。またこの先、第2波・第3波の感染症が続くと見込まれる。政府としても第2次補正予算を組み、1次と合わせて58兆円の予算を組み込み景気を上昇させようと努力している。一方、労働災害の発生状況は年々減少傾向にあり、平成31年度の休業4日以上死傷者数125,611人、死亡者数は845人であり、死傷者数1.3%減、死亡者7%減と前年を下回っている。このような状況の中にあつて、我々教習機関は、一日でも早く新型コロナウイルスの収束に向けた国の取り組みに協力しつつ、労働災害の一層なる減少のため、適正な実技教習及び技能講習で必要な知識と技量を付与し、安全に日々の作業を進めていくことの大切さを確実に伝えていくことに、新たな課題として取り組み、令和2年度の指針としたい。

当所としては、次に示す事業運営を重点として取り組むこととする。

1. 質の高い実技教習、技能講習、特別教育、安全教育等について、講師・指導員の技能の向上に努力する
2. 登録教習機関として、適切な業務運営とコンプライアンスの確保を目指す
3. 受講生に喜んでいただける教習機関として、「ほめる教育」を実施するよう心掛けていくが、なかなかうまくいかない今年も今年も「ほめる教育」に徹したい

ご安全に

令和2年5月25日

一般財団法人江南クレーン教習所

代表理事 志藤 任生